

# 福商会報

FUKUSHO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所/社団法人 福商会 発行責任者/後藤 幹生 福岡市中央区大名1-12-57

TEL : 092-711-9890 FAX : 092-711-9266

Eメール:info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

熱・意気・力

Vol.160

(2011年 5月発行)



写真提供:本村智彦さん(82回生)

櫛田神社

歓迎!

# 109回生 入会おめでとう

## 今年卒業の310人が入会



### 福商会入会式



山口理事長の歓迎挨拶

卒業式を翌日にひかえた2月28日(月)に、109回生(総合学科第9期)310名(男101名・女子209名)の福商会入会式を福翔高校(多目的ホール)で開催しました。



井上校長の挨拶

学校からは、井上直輝校長はじめ3年生担任の先生方、押領事父母教師会会長ほか役員、福商会から山口毅理事長、秋丸副理事長ほか体育部OB会会長、母校活性化委員会役員が出席しました。

司会者鬼木さん(79回生)の進行のもと「国歌斉唱」の後、山口理事長から「福商会を代表して心から歓迎します」進学、就職にあたり勉学に精を出して実力をつけて社会に羽ばたいて欲しい旨の話や、難局にあたっては校歌を思い出して頑張ると励



寺崎氏の先輩挨拶

ましの言葉がありました。井上校長からは、福博経済界の重鎮を生み出している福商・

翔高校の先輩がたとの縦の会の繋がりを大事にして欲しいとの言葉がありました。先輩を代表して、6代目応援団長寺崎裕幸さん(67回生)から、自社に福翔生を採用後に教育指導の中でウイットに富んだ話が披露され、最後まで諦めない精神を大事にして社会に踏み出して欲しい、との言葉がありました。締めは寺崎さんのエールで大きな声で「フレ！フレ！福翔」を叫んで全員が気合が入りました。

青木事務長(66回生)からは「福商会館の案内パンフ」をもとに福商会の役割、事業内容の説明、福商会報の5年間の送付や福商会名簿の充実にむけて協力依頼の話がありました。



前岡さんから謝辞

新会員を代表して前岡美紀さんから盛大な入会式を開催していただいた感謝の言葉と母校の伝統に誇りをもって生きてゆくことの決意表明がありました。

最後に全員で校歌を声高らかに歌い終りました。



講演に聞き入る皆様



福翔高校先生がたの紹介



博多祝い唄



講師の大西さん(53回生)



校歌斉唱

171名が集い  
タテ・ヨコの絆深める

第8回「福商縦の糸の会」  
盛り上がる

新春の集い第8回「福商縦の糸の会」を2月4日(金)博多区「八仙閣」で同窓、学校関係者の出席のもと171名が集まり盛大に開催しました。

第一部は東京から元日本銀行考査役大西さん(53回生)をお迎えして「日銀は鳥籠」の演題で講演を頂きました。

日本銀行福岡支店在勤時に福商の後輩を2名、日本銀行で採用するようにお骨折りにいただいた話や日銀の著名人の紹介の中で山本富士子(女優)の話、北朝鮮に拉致された横田めぐみさんの実父と肩を並べて仕事をされた話などは、講演を聴いた同窓の方々の涙を誘いました。また、福商時代に生徒会長をされ、母校の略称を「FCHS」に変更したことや、陸上競技のキャプテンをされた時に「クラス対抗駅伝」を創設された時のエピソード、大会でのアクシデントの話がありました。

第二部は野中正十四さん(40回生)の乾杯の音頭で懇親会が始まり、花村清二さん(41回生)から祝いの歌舞伎踊り「三番叟」の披露がありました。

その後、井上校長、母校の先生がたの紹介があり、宇土健治さん(66回生)から「育成会」の発足のお知らせ、さくら会会長平田哲子さん(64回生)から近況報告の後、ご出席の年男・女にお祝い花一輪の贈呈がありました。

また、4年に1回の統一地方選挙に立候補される予定の福商卒業生、及び関係者の方々に壇上に向かっていただき、後藤専務理事から候補者の紹介がありました。

最後は、全員で恒例の校歌、応援歌斉唱、博多祝い唄に続き、博多手一本で会を終えました。

## 理事会開催

2月4日、八仙閣において理事会を開催しました。

山口理事長の挨拶に続き、議長に山口理事長、議事録署名人に永島光雄さん（55回生）、寺嶋裕幸さん（67回生）の両理事を指名し、議案審議に入りました。後藤専務より収支報告、事務長から議案、その他議題の説明があり、議案については、全会一致で承認されました。

### 【議案】

第1号議案 社団法人福商會就業規則変更について

### 【議題】

- ① 収支報告（4月～12月）
- ② 理事、代議員の改選について
- ③ 年会費納入状況報告
- ④ 110周年記念誌への投稿依頼について
- ⑤ 第61回全国合同同窓の大会チケット割り当てについて
- ⑥ 育成会発足について
- ⑦ 福翔高校3月就職予定者の就職状況報告について

## 体育部4部へ 強化費を支給

2月28日、福翔高校で体育部4部（剣道、野球、サッカー、バスケットボール）のOB会、保護者会、監督が集まり、福商會山口理事長から、平成23年度の体育強化費が支給されました。

古豪復活を目指し、剣道部（女子）の玉竜旗上位入賞、バスケットボール部の県大会ベスト4、野球部の夏の甲子園福岡県大会出場等、これまでの強化費支給の成果が出てきている旨、各監督からの話が出ました。

井上校長から強化費支給に対して謝意があり、各部からは、今年度も昨年に負けなような好成绩を残すように、保護者会、OB会、監督、コーチが一丸となって頑張るよう強い決意表明がありました。



## 福翔高校歴史資料室設置 展示品提供のご協力を

平成22年度母校創立110周年を記念して学校内に歴史資料室を設置することになりました。つきましてはそこに展示する思いの品々、同窓生の皆様の在校当時の教科書、ノート、制服、制帽、通知表、テスト、部活動での表彰状やトロフィー等々お手元をお持ちでしたらご提供いただけますようお願い申し上げます。大切に保管、展示させていただきます。

ご協力よろしく、お願いいたします。

【問い合わせ並びに連絡先】  
福商會 ☎092(711)9890  
福翔高校 ☎092(565)1670  
(担当教諭 岡本 和幸)

福商高校5代校長 菊池武幹氏のご令孫よりご提供頂いた、資料。



## CONTENTS

福商會入会式	2
縦の糸の会	3
理事会報告	4
学園だより	5
随想・トピックス	8
同窓会だより	9
投稿	12
同舟往来	15
喜寿を迎えて	16
「博多そろばん」って何?	17
青春プレイバック	18
さくら会だより	19
会費納入状況	20
追悼	22

平成22年度  
**進学・就職状況**

**進学状況**

**福大合格者は  
150の大台を突破!**

国立の合格については、過去の2年間の二桁合格には及ばず、残念な結果に終わった。しかし、センター入試へのチャレンジは150名を超え進学への環境は着実に整っている。

一方、私立大学入試については、西南大学の合格者は39名、福岡大学の合格者は162名となり、大きく躍進した。福岡大学合格者数は本校の目標数値を達成した。次年度は国立合格30名、西南大学50名の目標数値を突破したい。

国公立4年制大学	
学校名	人数
九州工業大学	1 (1)
福岡教育大学	2
北九州市立大学	1
佐賀大学	3
熊本大学	1
鹿児島大学	1 (1)
計	9 (2)

私立4年制大学	
学校名	人数
福岡大学	162 (9)
西南学院大学	39
九州産業大学	29
久留米大学	23
中村学園大学	16
筑紫学園大学	21
福岡女学院大学	4
福岡女学院看護大学	3 (1)
福岡工業大学	9 (2)
純真学園大学	4
九州栄養福祉大学	2
福岡国際大学	1
九州女子大学	4
九州共立大学	2
西南学院大学	2
久留米工業大学	3
国際医療福祉大学	3
立命館アジア太平洋大学	16 (2)
活水女子大学	1
崇城大学	1
志学館大学	1
日本文理大学	1
岡山理科大学	2
福山大学	2
関西外国語大学	2
大手前大学	1
近畿大学	6 (2)
追手門学院大学	2
摂南大学	2
立命館大学	1 (1)

国公立・私立短期大学	
学校名	人数
中村学園大学短期大学部	6
筑紫学園大学短期大学部	2
香蘭女子短期大学	11
精華女子短期大学	2
福岡女子短期大学	2
福岡医療短期大学	1
福岡工業大学短期大学部	2
別府大学短期大学部	1
西日本短期大学	1
計	28

私立4年制大学	
学校名	人数
京都産業大学	1 (1)
京都造形芸術大学	1
京都外国語大学	2
東海大学	2
関東学院大学	1
法政大学	1 (1)
明治大学	1 (1)
東洋大学	1
駒澤大学	1
日本大学	1
創価大学	3
帝京大学	7
文化女子大学	1
武蔵野美術大学	1 (1)
東京都市大学	1
麗澤大学	1
世宗(セジョン)大学	1 (1)
計	392 (22)

**就職状況一覧**

学校紹介求人	41
自己・縁故等	1
公務員	2
合計	44

**就職状況**  
内定率 **100%**

昨今の厳しい就職状況のなか、今年度は就職内定率100%を達成することができました。今後も就職希望者への指導を続け、さらなる求人開拓を行っていきます。

**進学状況一覧**

国公立4年制大学	9
私立4年制大学	392
国公立・私立短期大学	28
専門学校	90
合計	519

※( )内は過年度生の内数

専門学校		学校名	人数
計	専門学校	看護医療系専門学校	計22
	計		計68
90			人数

# 福商会新入会員紹介

今春卒業し、新会員になった109回生の皆さんからコメントをいただきました。皆さんの入会を心から歓迎いたします。

1.氏名 2.福翔高校の思い出 3.進学・就職先 4.今年の抱負 5.これからの目標



3年1組

- 1 宮武 直香 (みやたけ なおか)さん
- 2 就職活動、3年の体育祭
- 3 (株)山善九州支社
- 4 自分のことは自分です。早く会社に慣れて力になる
- 5 人から頼られるような大人になる



3年2組

- 1 西原 陣 (にしはら じん)さん
- 2 スーパーウルトラ体育祭、研修旅行
- 3 九州電力(株)
- 4 今年こそは優しい人になる
- 5 チャレンジ精神を持って何にでも取り組みたい



3年3組

- 1 安武 千草 (やすたけ ちくさ)さん
- 2 3組のみんなと会えたこと
- 3 麻生ビューティーカレッジ 美容科
- 4 新しい環境に慣れる
- 5 頼られる人になる



3年4組

- 1 美崎 将吾 (みさき しょうご)さん
- 2 野球部での3年間、第一志望に合格できたこと
- 3 西南学院大学 社会福祉学科
- 4 充実した1年を送る
- 5 大学で頑張り西南大のパンフレットに載る



3年5組

- 1 山田 将太 (やまだ しょうた)さん
- 2 体操部で3年間頑張ったこと
- 3 福岡大学 商学部 商学科
- 4 大学で仲間をつくり勉強を頑張る
- 5 けじめを大切に充実した毎日を送る



3年6組

- 1 村上 葵 (むらかみ あおい)さん
- 2 剣道部での3年間
- 3 中村学園大学短期学部 食物栄養科
- 4 大学生としてのスタートダッシュをしっかりとる
- 5 剣道部、福翔高校で学んだことを今後活かし、人間として成長する



3年7組

- 1 筒井 祐樹 (つつい ゆうき)さん
- 2 研修旅行、福翔高校で学んだ3年間
- 3 久留米工業大学 工学部
- 4 大学生という自覚を持ち責任ある行動をとる
- 5 久留米工業大学で1番になる、教員を目指して勉強する



3年8組

- 1 岡 知美 (おか ともみ)さん
- 2 3年間バスケット部やクラスの皆と過ごしたこと
- 3 宗像看護専門学校
- 4 自分磨き
- 5 看護師と助産師になれるように努力する



3年9組

- 1 遠藤 卓弥 (えんどう たくや)さん
- 2 サッカー部で3年間たくさんの事を学んだこと
- 3 福岡大学
- 4 早く大学生活に慣れ充実した生活をおくる
- 5 今まで学んだことを活かし様々なことにチャレンジしたい

## 福翔高等学校体育・文化部活動成績《平成22年12月～平成23年3月県大会以上》

### 体育 部

#### 剣道部

◆福岡県剣道新人大会 12月12日(日)田川市総合体育館

(女子団体)○福翔 3-0 明善高校 ○福翔 5-0 嘉穂東

準々決勝:○福翔 2-0 北九州市立高校

準決勝:×福翔 1-3 中村学園

※第3位 九州選抜大会出場決定

◆大牟田市剣道連盟会長杯争奪高校剣道大会 12月28日(火)大牟田市民体育館

(男子団体)○福翔 2-1 西海学園高校

○福翔 4-0 明善高校 ※予選1位

[決勝トーナメント]

×福翔 1-2 専修大玉名 ※ベスト16

(女子団体)○福翔 2-1 久留米高校 ○福翔 2-0 小倉西高校

[決勝トーナメント]

○福翔 2-1 久留米商業高校 ○福翔 4-0 白石高校

○福翔 2-1 龍谷高校

[決勝]

○福翔 3-1 長崎西陵高校 ※優勝

◆九州高等学校選抜剣道大会

2月12・13日(土・日)佐賀県総合体育館

(女子団体)[予選リーグ]

福翔 0-0 大分鶴崎高校 ○福翔 2-0 興南高校

○福翔 3-0 高鍋高校 ※1位突破

[決勝トーナメント]

準々決勝:○福翔 2-1 三養基

準決勝:×福翔 1-3 筑紫台 ※第3位

#### 卓球部

◆全国高校選抜卓球大会(個人の部)県予選会

2月5日(土)中間市体育文化センター

(女子団体)瓜生(1年)・・・2回戦敗退 白水(2年)・・・ベスト16

#### 女子バレーボール部

◆バレーボール新人戦福岡県大会 1月15日(土)小倉商業高校

(女子団体)○福翔 2-0 大和青藍高校

×福翔 0-2 敬愛高校 ※県ベスト16

### 文化 部

#### 美術部

◆第24回デザインコンペ 1月30日(日)福岡県立美術館

【特選】2年 藤 沙央璃

【入選】2年 村田 麻衣 2年 浅嶋 春香

◆第21回絵はがきコンクール1月30日(日)福岡県立美術館

【特選】2年 浦上 紅音 2年 藤 沙央璃

【入選】1年 境 由奈 1年 大神 万純

現役福翔高校生の部活ライフ

VOL.10 今号は ソフトテニス部

「古豪復活」を目指して

ソフトテニス部はかつての軟式庭球時代から県内でも有数の強豪チームだったと聞いておりますが、総合学科改変の前後には活動が低調になりました。もとあったテニスコートの上に特別教室棟が建設され、現在は野球部のグラウンドの奥に2面のテニスコートが設置されています。2面しかないテニスコートで男女の活動は不可能であ

り、私の転任当時男子部員がいなかったため、現在は女子のみの活動としています。

転任当初は、弱小チームで、総体予選の団体戦に出場しても、ブロック予選の1回戦や2回戦を突破できず、午前中には会場を去り、学校に戻って練習することの繰り返しでした。

平成17年の秋、転任から2年目の新人戦で1年生ペアの中村・児玉組が初めて県大会出場権を得ました。平成19年度に、ひとつの目標であった団体戦での県大会出場を果たすと、平成20年度には大きな目標であったインターハイ個人戦に奥村・福元組が出場しました。

監督としてはチームが強くなり指導は面白くなりましたが、最初のころの弱いながらもひたむきな選手との練習も思い出深く残っています。一度途絶えかけた伝統をもう一度築いていく途上にあり、選手一人ひとりが必死に部活動に取り組んでいます。特にキャプテンはそれぞれの個性を発揮させ、チームを進歩させ続けてくれました。

この7年間で、徐々にではありますが体制も充実してきました。事務長先生や技術吏員さんのご協力もあり、夜間照明が使えるようになりました。福翔杯として中学生の大会も主催しています。

これからは、指導したOGも増えてきましたので、改めてOG会を発足させることなどまだまだやらなければならないことがあります。少しずつ努力していきたいと

思っています。福商会の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

ソフトテニス部顧問

横山 圭一



平成23年度人事異動

平成23年4月1日付

昇任

谷本 昇 副校長先生  
教頭先生より

転出

高橋 一美先生 博多工業高校へ  
佐々木 智章先生 福岡西陵高校へ  
奥村 高洋先生 再任用配置先 福岡女子高校へ  
下川 江利子先生 筑紫中央高校へ  
江潮 純矢さん(技術吏員) 大池小学校へ

転入

箴島 賢次 教頭先生  
福岡市教育委員会より  
黒岩 貴幸 事務長  
福岡市財政局特別徴収課より  
田中 美穂先生 福岡女子高校より(国語科)  
吉積 基昭先生 福岡西陵高校より(数学科)  
萩尾 光二先生 福岡西陵高校より(理科)  
東 和美先生 博多工業高校より(英語科)  
土山 高志先生 県交流(県立北九州高校より)

新規採用

大地 有加先生(国語科)  
江口 陽典さん(技術吏員)

退職

長い間ご苦労様でした。  
谷川 秀水 教頭先生(定年)  
山田 里士 事務長(定年)  
児島 利太郎先生(定年)

随想

「外郎売」はおもしろい!

榎田 康義 (53回生)

私は、年に一度、歌舞伎を観劇(感激)しているが、市川宗家十八番のひとつ「外郎売」という演目は知らなかった。これを知ったのは、昨年の海老蔵事件のときである。市川海老蔵さんが演じるはずのところ、代役を務めた片岡愛之助さんが三日間でいこを仕上げ、京都の南座でこの「外郎売」を演じ、賞賛を浴びたこと。その片岡愛之助さんは、一般家庭出身で幼少から歌舞伎の世界に入り、実力を認められ片岡秀太郎さんの養子となった関西の歌舞伎役者だそうである。是非、一度見たい役者となった。

さて、外郎(ういらう)であるが、これは、名古屋の菓子ではなく、のどの薬らしい。外郎売はまさに薬売りの口上であるが、ネットから全文をプリントアウトし読んでみると、内容がやや難解ではあるが実に面白い。しかし発声が難しい。そのため、俳優、声優、アナウンサーなどの発声・発音などのトレーニングに利用されているらしい。

そこで、年末から新年にかけて、ボケ防止にと暗唱にチャレンジしてみた。約1800字の長いセリフで「拙者親方と申すは、御立会いの中に、御存知の方もござりませうが…只今は剃髪いたして田舎と名のりませう」に始まり(略)「薬師如来も照覧あれとホホ敬つてうらうらうはいらっ

しやりませぬか」で終わる口上である。愛之助さんはすごい!これを三日間で仕上げているから。

私はいくつと、脳のエネルギー源であるブドウ糖を含むパン食を中心に、たんぱく質(プロテイン)を多く含む食品、しらす干し、めざし、まぐろなどを食べ、脳細胞によいとされるレシチン(脂質)の豊富な納豆、豆腐を食べ、右脳で物語の全貌、状況をイメージしながら、左脳で用語、単語を繰り返し覚える作業(右脳、左脳の使い方はよく知らないが)をし、延べ一カ月かかったものの何とか暗唱に成功した次第。ほぼ毎日5〜10回の復誦で100回以上繰り返し読んだことになるが、継続は力なり、やればできるものだ。いまでは、電車やバスに乗って外出の際は、この「外郎売」をぶつぶつ唱えながら楽しんでいる。蛇足ながら般若心経266文字は、短いので一週間で覚えられた。これも唱えている。「外郎売」は実におもしろい!関心のある方は、頭の体操と発声練習にチャレンジしてみたいかがでしょうか。内容は紙面の都合で全文掲載できないので、ネットから「外郎売のセリフ」で検索してください。



トピックス

「福翔剣道部育成会」  
発足のお知らせ

平成22年12月23日、本校部活動において創部105年目を迎える最古蒙の剣道部育成会が創立110周年の記念すべき年に発足しました。この組織はみなさん方の協力のもと、今後の剣道部の成長、活躍、発展を応援、支援していこうというものです。

3月現在、会員数も1000名を突破し、着実に協力の輪が広がっております。基盤をさらに充実させ、積極的な支援体制を確立させるため、ご協力、ご支援をお願いします。本校剣道部の最近の実績は、特に女子においては、玉竜旗大会ベスト16、九州選抜大会第3位と上位進出を果たし、着実に力を蓄え、平成23年度の活躍を予感させる活躍ぶりだと思えます。また、男子においても新戦力を加え、確実に一歩一歩力をつけてきており、過去9回の最多優勝を誇る玉竜旗大会2ヶタの優勝にむけて好スタートをきったといってもよろしいのではないのでしょうか。さて、本育成会の発足は今後の支援、協力体制の新しい形、取り組みになるのではないかと思っております。それぞれの部活動のOB会、OG会は多く見受けられますが、そのワケにとどまらず本校の剣道部、ひいては、将来的には、様々な部活動を応援、支援、育成していこうと

いう、懐が深く、広がりのある組織と位置づけられています。そのためには、本校に関わりのある方々のみならず、本校に興味、関心をお持ちの一般の方々も対象と考えております。この幅広い活動の中で、本校がすすめる「古豪復活」「文武両道」の道筋が見えてくるのではないのでしょうか。

どうか、本育成会へのご支援、ご協力、ご尽力を切にお願い申し上げます。

会長 宇土 健治(66回生 前校長)



福翔高校男女剣道部

【年会費納入方法】

- (銀行名) 福岡銀行 南ヶ丘支店
- (口座番号) 普通預金 523717
- (口座名) 福翔高校剣道部育成会

会長 宇土 健治

※1口 1000円から受け付けております。



二度目の修学旅行  
還暦迎えた66回生



「修学旅行」♪  
と舟木一夫が  
唄って45年後の平  
成22年12月5日〜  
6日に、66回生男  
女14名で二度目の  
修学旅行を実現し  
ました。

平山温泉（熊本  
県山鹿市平山）は、硫黄泉美人の湯として  
密かなブームを呼んでいる湯治場です。宴  
会では、酒あり、旨いものあり、上手な歌  
あり、下手な踊りありの還暦パワー全開の  
ひと時でした。部屋に戻っても話題は尽き  
ず、夜通ししゃべりまくりドンダケの一  
日が幕を閉じました。

翌朝は八千代座を見て、家族のお土産も  
忘れてはいません「灯笼最中」を買って柳  
川へ。炬燵入りどんこ舟で揺られること一  
時間。その後、ノドがごくりと鳴りそうな  
鰻のせいろ蒸しの昼食で、しかも特上とき  
たもんだ。しっかり平らげて満腹のだから  
腹を抱えて、最澄が作った千手観音の木像  
が安置されている清水寺へ。歩け、登れと  
腹減らし。石段も何段あったろうか、息切  
れしながら本堂へ。フー！展望台で飲ん  
だコーヒーは、アロマティックな心落ち着  
く味でした。

無事帰宅したその夜は朝までぐっすり眠

れたことは言うまでもない。疲労感、歳  
と共に深まるけど、満足感、充実感と言葉  
では言い表せないくらいでした。

やっぱり、福商同窓生は素晴らしい。あ  
の時の感動に未だ酔っています。

池辺 とし子

スライドで盛り上がる  
70回生80人が参加



10月23日（土）  
2年に1度の70回  
生学年同窓会を催  
しました。今回は  
われわれ3組が当  
番幹事クラスで、  
中洲のIPホテル  
を会場に、先生方  
や二次会からの参  
加者を含め約80名が集いました。

最初にこの2年間に亡くなった同級生の  
顔写真をスライド上映し全員で黙祷。次い  
でやむを得ず欠席の方々のメッセージや近  
況報告も、顔写真付きで紹介しました。東  
京在住の甲斐よしひろ氏から、高級清酒数  
本が70回生の溜まり場、今泉「登喜和」に  
届ける旨のメッセージも…。

次いで母校野多目校舎の現在の姿（猛暑  
の8月に撮影）と38年前の卒業時の姿を対  
比させたり、当時のクラブ活動のメンバー  
写真や修学旅行風景（大阪万博）のスライ  
ドショーで会場は大いに盛り上がりまし

た。あちこちのテーブルで歓談が進むなか、  
恒例の心援団指揮による心援歌、校歌斉唱  
で賑やかにフィナーレです。会場に響きわ  
たるエールや歌を聴いて「発声練習した  
と？」「歌詞覚えとった？」。昔と同じく瞬  
時に歌えるなんて、同窓会パワーですかね、  
やっぱり。

次回3年後の還暦での再会を約束して閉  
会しました。上山、近藤（旧姓）、時藤先  
生をはじめ参加者全員の方々と、協力いた  
だいたクラス代表者に感謝です。

3組 小路口 久美子

首都圏在住の  
53回生元気で



我々の仲間  
は、何かイベン  
トがあるとすぐ声  
をかけてくるのが伊  
豆在住の有馬氏だ  
が、昨年10月に羽  
田空港に新しいビ  
ルが完成するや、  
年末に、早速見学  
会を兼ね忘年会、2月3日には麻布台で、  
節分祭まめまきによる邪気払い会と、何か  
と忙しい。

次は6月の東京支部総会で会おうといっ  
た矢先、3月3日には、福岡から藤村さん  
が来京されるとのこと、急遽、大西氏の  
提案で雛祭り歓迎会を日銀鳥居坂でやろう

と、萩尾氏から六本木へ招集がかかる。

今回は、足を痛めていた永田さんも久し  
ぶりに参加、不自由な体にもかかわらず元  
気な姿を見せてくれたが、園田氏、萩尾氏、  
藤田さんが都合で参加できなかったのが残  
念。メンバーは、前掲のほか、相変わらず  
元気で現役続行中の石橋氏、佐藤氏、名酒  
にことのほか造詣の深い山崎氏ら10名が常  
連である。写真は、日銀鳥居坂分館におい  
て、赤ワインでポリフェノールを吸収した  
あとの1コマです。

（報告）

その後、3月11日に、思いがけない史上  
最悪といわれる東日本大地震が発生した。  
その直後から、連日、東北地方の津波の  
大惨事報道を目にし、心凍る思いが続いた。  
「震災で亡くなられた方に心からお悔や  
み申し上げ、被災者には心から見舞い申し  
上げます。」1日も早い復旧・復興を切に  
願っています。

首都圏も一部地域に津波犠牲者がでた。  
沿岸の液状化災害も生じた。さらに、余震  
で交通マヒによる通勤混乱、福島原発事故  
に伴う放射線被害問題、計画停電による乾  
電池の品切れ、物流マヒによる小売店舗に  
おける米・牛乳などの食料品不足、ガソリ  
ンの品切れ、トイレトペーパーの買い占  
めなど大変な混乱をきたした。3月末現在、  
まだ、状況は回復途上であるが、何とか切  
り抜け、仲間みな、大した被害なく元気で  
いることを報告させていただきます。

樺田 康義

## 第48回 珠心会同窓会

平成22年11月6日(土)、八仙閣で珠心会同窓会(珠算部)を開催しました。

私達、大津・金田・下登・藤井・福本の85回生が、当番幹事をさせていただき、16名の参加がありました。遠くは佐賀県から出席された先輩もおられました。

24年前先輩達が私達を珠心会に迎えてくださった「八仙閣」での開催ということで、懐かしい気持ちになりました。会では、先輩方のいろいろな思い出話などをお聞きして、笑ったり、感動したりと、楽しく過ごしました。

私達同期も久しぶりに会ったのに、気分はすぐに高校生に戻ってしまって、話がつきませんでした。

来年も、楽しい時間を過ごしに、ぜひ出席のほどお願いいたします。

珠心会事務局 85回生 当番幹事一同



## 41回生同窓会開催について



平成22年11月13日(土)午後0時30分より「博多吉一」にて福商41回生同窓会を開催しました。参加者14名。木下幹事の司会で同窓物故者に対し黙

祷。花村会長の挨拶のなかで「今年は5名の同窓生が鬼籍に入った。我々も常識的に10年〜20年生き長らえることは難しいが、1年でも長くこの会合を続けたいので、必ず年一回の定期検診を受けて健康を維持し、次回も再会を切望する旨の話があった。その後久しぶりに出席の東京在住の執行季雄君の乾杯の音頭で宴会に入る。宴半ば頃、東京在住の平井哲二郎君作曲の「博多よかもん」のテーマが披露される。

余興にはいり花村会長の梅若流「高砂」や小唄の披露。鷺見君によるハローニカ独奏「悲しい酒」など。また同君の大相撲九州場所に因み「相撲甚句」も発表されやんの喝采であった。

予定の時間もあつという間に経過し、来年の再会を約束し閉会となった。

宗 健次

## 福商会太宰府支部「観桜会」



去る4月2日(土)に太宰府支部恒例の観桜会が、太宰府天満宮本殿裏にある「松島茶屋」で開催されました。当日はお花見日和の良い天気にも恵まれ、さらにはまさに満開

でした。東日本大震災の後でもあり、開催するかどうかを大変迷いましたが、元気を出して支援していこうという主旨から開催したものです。冒頭に東日本大震災で亡くなられた皆様に対し哀悼の黙とうから始めました。来賓として迎えた青木事務局長から近況活動報告があり、さらには平田会長と会計の毛利さんからは、さらさら5周年の活動報告と母校剣道部、特に女子部の活躍報告と支援要請がありました。

会員みなさんの目標となっている、35回生の田代大先輩の絶妙な挨拶と乾杯で懇親会がスタートしました。

今回は46回生で野田支部長と同級生の安部さん(二日市在住)がゲスト出席され、60年ぶりの再会のごことで大変な驚きでし

た。余興では恒例の42回生森住先輩(西日本奇術クラブ副会長)がアシスタント女性を従えた本格的なマジックで、一般のお客さんといっしょに大いに楽しませてもらいました。毎回行っている、校歌斉唱と博多祝い唄、博多手一本は、慎みました。6月12日全国合同同窓会での再会を約し散会いたしました。

大西 正則(62回生)

### 新版図書の紹介

漫画家、論客として知られる小林よしのりさん(70回生)が、小学館から「新天皇論」を出版されましたので紹介します。

### 「新天皇論」

定価1,785円(税込)



### 「お詫びと訂正」

1月号同窓会だよりに掲載の77回生情報処理科同窓会で八木雅夫先生の退職年を(21年)と記載しましたが、正しくは(22年)の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

福商会広報委員会

## 福商会「箱崎支部」について



第7代箱崎福商会会長  
梅津 和義 (51回生)

『箱崎福商会』は福商の地域の同窓会組織としては福商会支部の中で一番古く、戦前(昭和16年)より会合がなされたと先輩から聞き及んでおります。箱崎がまだ福岡市に編入されない糟屋郡大字箱崎村の頃より堅粕の校舎に通学された先輩たちが箱崎の料理屋にて同窓会を始められ糟屋郡の糟の字を米と曹を分けた『米曹会』(べいそうかい)と称して糟屋郡在住の卒業生が同窓会を開いていたのが始まりとの事であり

ます。当時の箱崎村は筥崎宮、九州帝国大学があり糟屋郡の経済の中心地でもありました。地理的にも商業学校が近かった関係もあり箱崎からは多くの先輩達がソロバン学校と言って福岡商業学校で「商売の道」を勉強され、卒業後地元箱崎で商売をされ活気に満ちた商店が軒を並べ衣料問屋、呉服屋、食料品店、酒屋、醤油屋、蒟蒻屋、お茶屋、化粧品屋など殆ど有名店は福商出身でありました。

戦時中、一時中断された箱崎福商会を戦後古原誠(24回生)元福商校長先生ら箱崎在住の同窓生達が『箱崎福商会』として再開され今日に至っております。

箱崎には「千鳥すし」「梅津春一さん(44回生)」、「割烹梅嘉」「藤野嘉久さん(52回生)」、「割烹旅館「亀鶴荘」西田倫子さん(59回生)などを経営される同窓生がおられ、会場に色々と便宜を計って頂いています。

現在の箱崎福商会は学校が野多目に移転した関係で非常に通学が遠くなり箱崎から「福翔高校」に進学する後輩達が減少しているのは少々淋しく感じられます。

毎回「箱崎福商会」の会費の一部を後輩達の奨学育英資金として僅かですが寄金させて頂いております。『箱崎福商会』は歴史が有り数多くの先輩達が築いて来られた伝統を守りながら後輩達に引き継いで行きたいと思えます。箱崎在住は勿論のこと箱崎から事情があつて離れられた卒業生、また縁あつて箱崎に住まわれておられる福商(福翔)同窓生のご参加を心よりお待ちしております。

### 箱崎福商会歴代会長

初代 清水 與三 (17回)	清水衣料卸問屋社長
第2代 吉原 誠 (24回)	箱崎公民館長
第3代 中村 良雄 (37回)	東福岡信用組合理事長
第4代 児島 清 (38回)	博多町人文化連盟理事
第5代 四宮 豊司 (41回)	箱崎商店会協議会会長
第6代 古田 鷹治 (42回)	博多仁和加振興会会長
第7代 梅津 和義 (51回)	校区自治協議会副会長

### 就任当時の役職

合同同窓会の幹事を務めてから、早いもので8年の歳月が過ぎました。私たちも50歳。そこで、久しぶりに学年同窓会を開催すべく、小林幸一君(2組)を委員長として実行委員会を立ち上げました。左記要領で行います。

日時 平成23年9月17日(土)  
午後6時より

会場 セントラルホテルフクオカ  
福岡市中央区渡辺通4丁目1-2  
☎092(712)1212

会費 男性…6000円  
女性…5500円

大勢の皆さんの参加、お待ちしております。

## 社団法人 福商会定時総会

日時 平成23年5月29日(日)  
午後3時30分より

会場 セントラルホテルフクオカ

## 東京支部 合同同窓会

日時 平成23年6月25日(土)  
午後1時より

会場 東京霞ヶ関ビル35階  
東海大学校友会館  
☎03(3581)1313

当番幹事 697071(回生)

## 77回生学年同窓会のご案内

合同同窓会の幹事を務めてから、早いもので8年の歳月が過ぎました。私たちも50歳。そこで、久しぶりに学年同窓会を開催すべく、小林幸一君(2組)を委員長として実行委員会を立ち上げました。左記要領で行います。

日時 平成23年9月17日(土)  
午後6時より

会場 セントラルホテルフクオカ  
福岡市中央区渡辺通4丁目1-2  
☎092(712)1212

会費 男性…6000円  
女性…5500円

大勢の皆さんの参加、お待ちしております。

## 第42回 福商会ゴルフ大会

日時 平成23年9月28日(水)

場所 ザクイーズビルゴルフ場  
糸島市富838番地



## 68回生還暦同窓会

日時 平成23年11月12日(土)  
午後2時30分 受付開始  
午後3時より 開催

会場 福岡サンパレス  
福岡市博多区築港本町2丁目1  
☎092(722)1123

※天神からバスで約10分

大勢の皆さんの参加、お待ちしております。

- 【幹事】
- 1組…奥山
  - 2組…岩井田
  - 3組…住友
  - 4組…田代
  - 5組…小島
  - 6組…松尾
  - 7組…藤木
  - 8組…平井
  - 9組…堤

(68回生理事 藤木 直幸)

## 大山安太郎先生の 受賞のお祝い

江藤信子（48回生）

恩師、大山安太郎先生の、この度の地域文化功労者文部科学大臣表彰受賞、心よりお祝い申し上げます。将来に夢も希望も失いかけていた戦時中の、昭和19年春、福岡商業学校女子部1回生として入学しました。

先生は厚休みに、よく文学書を読んで下さいました。貧しい時代に、少しでも心に栄養を、とお考えになられたのでしょう。独特の語り口が、60数年経った今でも、なつかしく蘇ってきます。良書に親しむ事の素晴らしさを、ロマン溢れる文学青年の先生から教わりました。

また校内の片隅に、消費組合購買部がありました。どんな学用品を置いていたのか記憶にありませんが、生徒が係員となり、運営していたように思います。簿記を教えて下さっていた先生の、実践の教育だったのかも知れません。10数年前、先生から頂いたお葉書に、「こう記されていました。…」吉原先生、石井校長、そして私、福商廃校を免れるために、全力で闘いました。その第一回的女子入学生の高女たちのことが、忘れられません。と、ほんとうに慈愛あふれる文面に接し、全力で闘って下さった先生のお陰で、福商が廃校にならず、創立110周年を晴れやかに迎えられたことは感慨一入です。

福博財界に大先輩が多い伝統ある福商で、良き先生に学び良き仲間と出会えたからこそ、生活の基本である、読み・書き・算盤を身につけ、社会に出て、何不自由なく、たのしく勤める事が出来ました。福商の誇りである大山先生のますますのご活躍と、奥様共々にご健康に留意されますよう、お祈り申し上げます。

## 前略

江藤 幸雄

小生、福岡商業高校の旧職員（在職期間、昭和29年から昭和51年3月）でございます。いつも「福商会報」を送っていただき、感謝しております。

実は加齢とともに身辺のガラクタの整理をして破棄するもの、焼却するものと分別しておりましたところ、古い写真のなかに、懐かしいものが出てきました。その中の二枚を同封します。二枚とも同時に写したもので、場所は堅粕校舎の三階講堂横の屋上でした。文化祭での英語劇終了後の記念写真です。

問題は老齢とともに記憶がだんだん怪しくなり、期日ははっきりしません。もし「福商会報」にしかるべき「ラム」があって、広く卒業生に広報していただけたらと思った次第です。

怪しい記憶ですが57回生の3年生の秋（昭和33年）で、演目はシェイクスピアの「ヴェニスの商人」でした。①の中央シャイ

ロック役は村津君、その右ボーシヤ役は今林君ではなかったかと思えます。他の卒業生は名前がぜんぜん思い出せなくて申し訳ありません。②後列左から2番目が当時の私で、まだ20歳代でした。もし卒業生で気が付かれた方がいらっしゃったら、写真はお渡しください。（私は焼却の部類からはずしてプリントしましたので念のため）何かのお役に立てればと思った次第です。平成23年も福商会、福翔高校の更なる飛躍を期待します。

平成23年1月12日



▲写真①

▼写真②



## 「奨学育英基金」へ寄付

59回生一同



私達59回生は卒業50周年記念事業として、福商会が行う奨学育英事業に賛同し「卒業50周年感謝の基金」を行いました。

役員協力のもと、たくさんのお窓諸氏の賛同を得まして福商会に百万円の寄付を行うことができました。賛同いただきました方々に対し心より感謝申し上げます。なお、各クラス役員会において寄付者の氏名は福商会報には公表しないことになりましたのでご了承ください。

平成23年1月19日

59回生

(理事) 八尋 茂忍

(代議員) 岡田 宏

(代議員) 薄 鈴子

(役員)

1組 石川暢一郎 5組 大坪 國男

2組 小嶋 康博 6組 香山 靖

3組 西 拓實 7組 丸林 光夫

4組 白木 正助 8組 東 嘉文

日本酒よもやまばなし

山崎満弘 (63回生)



日本酒は普通では考えられない非常におかしいモノである。酒屋なりデパートの売場に、大きな

ラベルを貼り売られている。そこに造り方、種類の種類と原材料の成分が記されている。

曰く、「本醸造、吟醸、大吟醸」また「純米、純米吟醸、純米大吟醸」など、そして大きく銘柄が書いてある。これらの意味するところは、本醸造、吟醸、大吟醸は、「この酒は米だけで造ったものではなく混ぜものがある酒です」と言っている。また、純米酒、純米吟醸、純米大吟醸は「米だけで造った酒です」と言っているのである。このことは端的に言えば日本酒には米だけで造った酒と、米と添加物入りの2種類の酒があるということである。添加物の入った酒の起源は、第一次大戦後に米不足を補つたため醸造用アルコール（サトウキビから精製したもの）、醸造用糖類を添加し増量するということがおこなわれたのがはじまりである。

現代の米余りの時代に米不足の時の製法がまかり通っている。醸造家や、それに近い人達、すなわち酒評論家などは造り上必要だという人が多いようだ。私は絶対反対である。「美味しんぼ」の雁屋哲などはその筆頭の人である。もしワインに本物とまぜものがあるとしたらフランス人は納得

するだろうか。しかもこの2種類の酒が同じ棚で混り合って売られている。はたしてこの差をどれだけの人が知っているのだろうか。

ある時、友人が「天神のスタンドバーに地酒を置いてある所があるから行こう」と言い出して行ってみた。その時はじめて峰の白梅「吉乃川」「越の誉」の3本の新潟地酒に出合った。順次飲んでみるとそれまでの日本酒とは一味違うものだった。35年ほど前のことである。当時はまだ地酒がそれほどはやりではなく少なかったが、それでもその後だんだんと各酒屋が地酒を置くようになってきた。

27、28年前鹿児島島の私の最も親しい友人の息子の結婚式に呼ばれたその時、当時「酒」の編集長であった佐々木久子さん、野球の山内和弘さんと前夜祭、式の後大いに飲んだ。佐々木さんにどんな酒を飲んでいるかを聞かれ、「八海山」と言つと「白瀧がいいよ」と言われた。佐々木さんは「蔵の主がどんな哲学を持っているかによって酒は決まる」と言われていた。佐々木さんが世に知らしめられた「越の寒梅」は理想の水を探すため屋敷中井戸を掘つたと言われている。5年ほど前他界されたが、今会うことが出来ればアルコール添加の酒についてどう思われていたか聞いてみたいところである。

15年ほど前、目黒の酒屋が新潟の「K」の酒蔵見学を募集していたので行ってみた。当時と今も超有名酒蔵である。着いて

みると5階建のビルの最上階に米を上げる様々な工程を経て1階に酒となって出て来るようになっていた。

杜氏はいるのだが完全コンピューター管理の酒づくりであった。その夜の大宴会でしこたま酒を飲んだがその後は一滴も飲んでいない。しかし「K」は販売戦略が巧く今もなかなかの人気銘柄である。私はその後佐賀の「東一」に酒蔵見学に行った。その時、有名な杜氏が上半身裸で麴をまぜているのを見て「地酒はこうでなければ」と強く思ったものである。

その後、私が酒に対して感じたことをまとめたら、次のようなことになった。

- 酒は人と神が交流を図り、豊作を祈願し感謝するため神官が主となって造った。
- 官制の等級がなくなったことが、美味しい酒造りを競う日本酒新時代の幕開けとなった。
- 級制がなくなったので何を飲んだら良いか消費者は選択に迷っているという、いかにも日本らしい記事（自分の飲み物まですら官僚に決めて貰う）を見た。
- 酒づくりは夢づくり、つくろう日本酒新時代というフレーズで売っているものがある。
- うまい酒づくりは、蔵主と杜氏両方の哲学が一致しなければ出来ない。
- うまい酒づくりは、地方の小さな蔵からはじまり、今やそれが酒の味の主流になっている。

○純米酒はひとつひとつが他と違う味をもっている。（本醸造などの添加酒は差がない）

○純米酒を飲む時は人肌、常温、冷やの時は普通の冷蔵庫で1〜2時間がよい、冷やし過ぎは香りが立たなくなる。熱燗もよいというのではない。

○純米酒だけを造り続けた蔵元は日本中で2軒（神亀）と（富久錦）のみである。

○ひと昔前までは、純米酒を造っても問屋に相手にされず売るのが苦労したが、今やひっぱりだこ状態のものかなりある。

○日本酒は世界の酒の中でも最高の芸術品といわれ、フランスのレストランでも使いはじめた。

○歴史上でも今が最も旨い酒が飲め、今後ますます進化し続けるだろう。

○民族の酒を持っていないのはエスキモーだけと言われている。

以上のようなものであった。



ありがとうの言葉で  
人格を磨く!!

佐藤 毅彦 (53回生)



古希をこえ今年の後期高齢者の仲間入りする。74年生きてきたが何を残したか、と顧みると馬鹿

を重ねただけで、これといった誇れるモノは無いような気がする。この度本誌から原稿の要請を受け、30年余の教育「コンサルタント」として学んだ事の一部を披露させていただくため、文字にすれば拙文であっても残るモノになると考え、寄稿することにしました。

表題のありがとうは、有る事が難しいことですが、便利な世のなかになり何でも有るのが「あたりまえ」の社会になり、ありがとうの言葉とか感謝する心が萎んでしまったような気がする。私のありがとうは74歳まで生かしていただき、現在も元気で働いている。こんな立派な身体でこの世に誕生させてくれ、福商卒業まで育ててくれた両親に感謝ありがとう。

5歳のころ電車道に飛びだし電車にはねられた(上の橋電停付近=現平和台前)。しかし停車した電車の真下から自力で這いだし、カスリ傷で榎町病院の医師が驚いたそうです。もしレールの上に頭部や腹部があれば即死、他の部位であれば切断で今考えればぞっとする出来ごとですが、幼児の本人はケロッとしていたように思う。

また小4の時、疎開先(大分・竹田)の川で泳ぎの練習中に流れ溺れたが、岸から出ていた杭を必死につかみ助かった。この2つの幸運は正に天佑神助で天に感謝しありがとう。

話は変わるが仕事上の必要で、30年ほど前から人間学の勉強をしている。そのなかで「人生に偶然はない、自分に起こることは全て必然である」ということを知った。それでは先述の2つの幸運はどんな意味をもつ必要必然なのか、という疑問である。これは直感的に「君はまだ生きて、世のため人のために尽くせ。それを通して魂を磨け!!」という天命と感じた。では何をやって世のため人のために尽くせばよいのか。この時期は会社の業務として社内、社外の社員教育を担当していて、内心でこの仕事は天職だと思ひ、この仕事を終生の仕事にしようと思ひに思っていた。従って答は直感的か反射的に「教育の仕事を通して世のため人のために尽くす」ことだと確信した。

教育で人の役に立つには、教育の領域の拡大と、教育の品質レベルの向上が必要である。領域の拡大はこれまで蓄積した知識と技術に、経験で体得した正しい心のあり方などで対応できる。

問題は教育の品質である。これは講師の人格が教育品質の80%を決める。従って人格を高めることが喫緊の課題と思ひた。しかし長年かけてつくった今の人格を速効的に向上させる特效薬はなく「小さい事から

コツコツと」以外に方法はない。そこで次の3つを確実に実行することにした。

- ①すべてに感謝しありがとうの言葉を多くつかう
- ②すべてに優しく親切に接する
- ③生活習慣にありがとうを意識的につかう

私の生活習慣の特徴は、朝夕風呂に入り、出る時水を浴びることである。水を浴びる時に、朝は今日も頑張るぞ!!と声にだし言い、夜は、今日も頑張りました!!と声にだし言うことです。

このありがとうが身についた時、ふと気がつく他人に親切にすることが自然とできるようになった。他人からありがとうと言われることが多くなった。短気で怒りっぽかった性格がすべてを容認する度量ができてつづある。温厚になり、柔和な顔になったような気がする。

ありがとうと言うと、何か心暖かいものを感じ、ありがとうと言われると、自分の小さな好意を喜んでくれて嬉しい気分になる。言う人も言われる人も心暖まり、心豊かにしてくれるありがとうは、最も美しく最も素晴らしい日本語だと思う。

ありがとうを少し研究しようと思ひている時、大分に出張することになり、この機会に久しぶりにやまなみをドライブした。途中で久住の名水で入れたコーヒーが美味しいというドライブインに立ち寄った。そこで次の素晴らしい詩と出合った。

感謝してもしきれない

うちのようなお店がいっぱいあるのに  
お客様はうちのお店を選んで下さった  
電車にのって 車にのって  
わざわざ 来て下さった

頭をいくつさげてもまにあわない  
腰をいくつ低くしてもおつかない  
ありがたいことだ

もったいないことだ  
こうしたお客様が  
ますます わたしのお店を  
大きくして下さい

感謝してもしきれない  
ありがとうございます  
お客様

この詩の素朴な表現が、素直で真心が発するお客様への感謝の気持ちがよく伝わりと感動した。お客様満足度向上の研修教材になると思ひ手帳に書き止めた。店主の経営思想がこの詩にこめられていると感心した。

東京に戻り、行きつけの理髪店の店主に詩の話をする、帰りにうちの店も、従業員に出来る限りありがとうの言葉を多くつかうよう教育していると話をしてくれ、よかったらどうぞと言ひ「ありがとう」という詩集をプレゼントしてくれた。詩集の作者は清水英雄氏で先の『感謝しても...』の作品も彼のものではあった。今彼のありがとう戦略を研究中です。乞うご期待。

どう しゅう  
同舟



おうらい  
往来

古谷 久美子さん(66回生)



66回生の永遠のアイドルである、古谷さんを紹介します。彼女は高校卒業と同時に鹿児島銀行に入

行。昭和46年は博多ドンタクでミス市民の祭り(美人コンテスト)の一人に選ばれた才媛です。その後、富士ゼロックスへ転職、2年勤務のあと寿退社しました。結婚後はご主人の経営する、東京の会社に永年役員(パートナー)として活躍され、住まいも憧れの千代田区5番町で生活をされています。子供が成長されてからは、生活の拠点を故郷福岡に移し、社会に役にたつボランティアの仕事と66回生の幹事役を進んで務めてくれています。

また、平成21年には50代最後を記念してホノルルマラソンに初挑戦し、4時間20分で完走。還暦を迎えてからは、市民ランナーの夢である4時間をきることを目標にトレーニングに努めた結果、慶州(韓国)サクラマラソンで見事3時間51分で完走しました。年々、マラソン熱が高まっている彼女ですが、今後は66回生に福岡マラソン(5キロの部)にチャレンジして欲しいと願望していますので、参加希望者は彼女に連絡をしてみてください。

青木 進 (66回生)

吉田 美智子さん(68回生)



福岡ソフトボール部OG会会長の吉田さんは、同部45周年記念誌(あゆみ)発

刊にあたり、藤江正雄先生(元福岡高校第5代ソフトボール監督)の指揮のもと、OG会会長としてOG部員の取り纏めに奔走し立派な記念誌作成に尽力しました。彼女は福岡卒業と同時に当時一流企業の日商岩井(現 双日)に入社し、30年余のOL経験をされたあと、福岡のご真ん中の天神で小料理屋「よし田」を開業しました。

お客様の大半が福岡関係者で、いつ行っても福岡卒業生がいます。彼女の愛くるしい笑顔と巧みな話術で福岡の先輩、後輩が次々と来店し、福岡の話ですぐに盛り上がり、お客同士が親しくなるアットホームな店です。

ソフトボール部関係者、日商岩井時代の同僚、福岡同級生らの「溜り場」としても重要な役割を果たしているのは、彼女の手作りの家庭料理と新鮮な刺身、良心的な値段が「よし田」に何度も足を運ばせる理由です。同窓生の皆さん、また「よし田」でお会いしましょう。

長野 豊 (68回生)

塚本 正和さん(86回生)



86回生の塚本正和君は、私が記憶している限りでは一番遠方からの通学者であつたと思います。

福岡市西区今津より1年生の時は、バイク通学ができず毎朝5時前に起床して自転車↓地下鉄↓バス(都会線)で1時間30分、2時間かけて通学していました。

福岡在学中は、サッカー部に所属して毎朝グラウンドのトンボ掛けと辛い練習、および夏場の合宿を耐え、1年の選手権県大会からレギュラーとしてチームに貢献していました。しかし、選手権県大会の準決勝での大事な場面でシュートを外し、チームが敗れてしまい当時は辛い経験であつたと思います。今では先輩達との飲み会で、必ずその話題が出ては福岡時代を思い出すページになつている模様です。

3年生の時は、塚本君自身のリーダーシップで、サッカー部のキャプテンとしてチームをまとめ、体育祭ではSブロックのブロック長として、個性豊かな同級生をまとめた見事に優勝を成し遂げています。

大学卒業後は家電業界に就職しましたが、持ち前の性格からスポーツ分野での仕事を行いたいとの一心で、現在のアスカスポーツに転職し、今に至っております。アスカスポーツでは、主に学校関係の営業活動で体操服、クラブのユニフォーム、スポーツ用品の販売で中学校、高校で彼の姿を見

かけた福岡・翔卒業生の方々も少なくないかと思えます。当然ではありますが、福岡高校・福岡高校にも出入りして特別な思い出で営業活動を頑張っています。

自身も社会人になってからは、福岡OBチームである福岡トナカイに所属して、21年間社会人リーグでサッカーを続け、40歳を過ぎた昨年からは息子のサッカーチームのスタッフとなり、ベンチから自分自身の面影をダブらせながら声援を送っています。

このような福岡在学中から卒業後も福岡・福岡に関わり続けた彼を平成23年度第61回福岡会全国合同同窓大会の実行委員長として、福岡86回生の総意により大役を担ってもらつたことになりました。いまは6月12日に実施する同窓大会に向け、彼を中心に成功させたいと準備をしています。

同窓大会当日は、時間の許す限り参加していただき、実行委員長の活躍にねぎらいの言葉を掛けてあげてください。それでは86回生当番幹事一同でお会いできることを心待ちしております。

木坂 彰宏 (86回生)





# 喜寿を迎えて



越智 健吉 先生

## 師恩友益に支えられ(下)

山地 政美 (50回生)



### 複眼力を養え

少年多感の、ともすれば粗暴に流れ、直情径行に走りがちな行動に、考えられるところがあつたのか、塩柄先生は禅僧の詩を示し人生の表裏を見よと教えられた。

雲のかかるは 月のため  
風の散らすは 花のため  
雲と風との 在りてこそ  
月と花とは 尊けれ

詩は複眼力を養うことを説かれ、平易な言葉を以つて人生の哲理を教えられるのであつた。しかしこの詩を深い感動を以つて改めて思い出させたのは、簿記の講義で取引の八要素を教えられたときであつた。仕事の発想に必ず相手動定科目があることを右の詩が説明していることに驚き、経済活動を含めて人々の行動の因果が心の表裏にあることまでも考えさせられた。その塩柄先生は、平成22年6月、86歳で帰幽された。教師としての信条は「人の愁いあれば己も愁い、喜びあれば己が喜びとなす」であつた。

### 福商での師弟の絆

教育者の2つのタイプの先生方は、福岡商高でも出会えた。仮に剛と柔とで比喻すれば、剛は英語の金子金一先生と国漢の丸田淳先生であり、柔は商業科の蔵本隆先生と英語法律の越智健吉先生であると思われる。丸田、蔵本の両先生は、ご存命であり現在も時々ご指導を頂いているので、筆にすることは遠慮することにし、金子先生と越智先生について記したい。

### 英語のベラ先生

金子先生は、1年生の時の担任であり、英語の授業を受けた。先生の発音は、英文を読まれるのを文章を見ながら聞くのであるが、外人かと驚いた。良くも先輩方が渾名を「ベラさん」と付けたものだと感じしたが、さらに授業時間に、英語に限らず、外語は人から教わっただけでは身につくものではなく、自ら努力して調べ覚えるものと悟されたことが印象に残っている。先生は何れの外国語も、その歴史と風俗が根底にあり、これを理解せずには語学は真に

修得できないと説かれた。漢文を学習する為に、辞書を開き原文と用法に接することと同じであつた。

西日本新聞社に勤める様になつて、友人のN氏のお店で金子先生とは度々お会いしていたが「山地、塾を開け、お前は国語が出来るだろう。わしが英語を教えてやる」と本気で語られるのであつた。そのお約束を守るために六本松にマンションの1室を購入したが先生は筆者が在職中に帰幽された。

### 恩師の助言で就職

何時も静かで、生徒を呼ばれるのに「○○くん」と尊称されたのは3年担任の越智先生であつた。教えて頂くとき先生は私どもの質問にじつと耳を傾けて聴かれた。

また、一面スポーツマンであり、酒豪でもあつた。出利葉先生とは、英語も酒も盟友で良く高宮界限を青年の様にノレンを潜られていたとは、奥様から伺つたところである。そばで「二〇二〇しながら奥様の話を聞かれる先生であつたが、われわれ生徒の世話に行き届いた方で、クラスの就職などは親身になつて助言を頂いた。

小生が西日本新聞社に就職したのも、越智先生が夏休みの暑い日に自転車でわが家に来られ、父母と話し、履歴書を提出するようすすめられたお陰であつた。

卒業式の日に悟された「贈る言葉」は忘れることが出来ないので、記しておきたい。

母校を卒業したのは、昭和27年で、戦災復興の槌音がようやく聞かれる時代で、無から有を生むため、人手は各方面に需要があり、在学中でも退学する人アルバイトをする者が多く、卒業を迎えた者も直ちに時代の要求に迫られていた。それだけに父母も生徒も卒業の喜びが大きかつた。

### 卒業式後の送別の言

式が終わつて越智先生は何時もとは変わり、厳肅な姿で教壇に立たれ、静かな声で「皆さん、卒業おめでとう!!」と述べられた。応ずるように誰かが「バンザイ!!」と発声した。一瞬静まり返つた。先生は惘然とされたが一呼吸おいて「皆さんは本日を以つて母校を去る。しかし、福商の卒業生であることは、今後一生背負うことになる。いや死後までも福商卒業生であることである。どうか身心を大いに励まし、福岡財界や日本各地において活躍して欲しい」と悟された。

### 師友に感謝

卒業の日は師弟の生別一期一会であるかも知れず、先生はどんなお気持ちで初めての卒業生を送り出されたのであろうか。教師という職業の何と淋しくしかも有難いものか。喜寿を過ぎ不肖の身を思い、幕末の教育者吉田松陰先生の土規七則の一章「徳を成し、材を達する。師恩友益多きに居る」の文が胸を刺すのである。



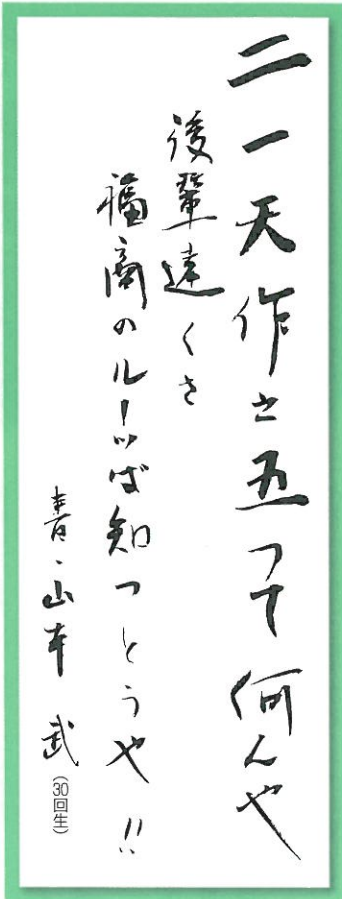
「博多そろばん」って何？

前回の「二天作之五」如何でしたが、そろばんで使用する割算九九の一節でした。今回はそのそろばんについてご紹介いたします。そろばんのルーツは、計算方法とともに貿易商人あるいは渡明（とみん）僧を通じて日本に伝えられたそうだが、その時期は明確にされていない。いろいろな資料の存在から1570年代に中国から伝わって来たと考えられています。その後、江戸時代後期の天保年間（1830年代）前後に寺子屋が存在し、「読み、書き、算盤」と呼ばれる基礎的な読み方・習字・算数の習得に教育が行われ、その中でそろばんが一般に普及したといわれています。

そろばんの形態は、五玉が二つ、一玉が五つもの、中国本土、香港、東南アジアに多く、五玉一つ一玉が四つものは、朝鮮、日本、台湾で五玉一つ一玉が五つものは中国東北部に多いそうです。日本では江戸時代に五玉二つの中国式のものの方が多くつかわれていて、1938年（昭和13年）に文部省が「尋常小学校算術」で四年生に「玉四つのそろばんを使用させてから急速に普及したそうです。」

そろばんを産地別に分類すると長崎、博多、雲州（島根）、芸州（広島）、播州（兵庫）、大阪、京都、大津などで、名古屋、北越、東京などは明治以降に製作されている。これを特徴づけて分類すると①長崎、博多、播州②雲州、芸州③大津、京都の3系統になるそうです。

それでは、産地博多に伝わる「博多そろばん」を紹介します。博多そろばんの起源を記した文献は見つかっていないが残されているそろばんと作りからある程度推定して博多そろばんで作者名が知れるのは次の3名だそうです。



「博多そろばん」って何？

- 博多北船町 青柳平三郎作
- 筑前博多土居住 石村正栄作
- 博多土居町 石村利右衛門作

博多そろばんは長崎の流れを組むもので、長崎との違いは①枠のつなぎ方②枠組み③裏板の状態④中梁の状態桁・玉の状態⑤底板の状態に長崎そろばんと決定的な違いがあるそうです。そろばんの現物は写真①②のとおりで、五玉が二つ、一玉が五つで22桁のものです。天保八年トリス月（西暦1833年）の製作、福岡市南区在住の方からの提供だそうです。福岡市博物館の特別観覧に行ってきました。178年前の

**博多そろばん 1833年代**

①表

②裏

**三世代のそろばん**

③1910年代 (明治・大正時代)

④1960年代 (昭和30~40年代)

⑤2010年代 (平成22年)

※博多そろばんの現物並びに資料等は福岡市立博物館所蔵物の提供でした。

ものとは思えない作り、材質もしっかりしたものでした。博多そろばんの存在を知ったのは私にとって収穫でした。

最後に三世代のそろばん（左記写真）を紹介いたします。③1910年代（明治・大正時代）の商店用、④1960年代（昭和30から40年代）の一般普及品、⑤2010年代（平成22年）のワンタッチ式そろばんです。今回はソロバンの最新情報でお会い致しましょう。

このシリーズは「たまたま会」で企画しました。  
岡口 靖夫（61回生）

PLAYBACK

# 青春プレイバック

「伝説の福商音楽部～2」

福商音楽部 金丸 勇 (旧姓：小柳) (55 回生)

vol.19



西南学院にて

## 突進！ ハイスクール訪問

福商音楽部として印象深い出来事がもう一つあった。「アメリカの高校生との交流」音楽を通じてならそんな交流も可能ではないのか？そんな話題を実行したのは3年生になったある日のことだった。私とピアノの赤司君は、二人で春日原の米軍基地内のハイスクールを訪ねたのだ。足を踏み入れた基地内は同じ日本とは思えない別世界だった。通行人に道を尋ねても全く言葉が通じなくてチンプンカンプン。習っているはずの英語が通用しないようだ。耳に聞こえてくる英語のリズムカルで流れる様な抑揚がまるで音楽のよう響きだった。ともかく、みぶり手振りでなんとかハイスクールまでたどり着き、見上げる程大きい青い目の校長先生にお会いすることができた。「ホワットミージック？」と聞かれた私達が「デキシード&ブラックミュージック」と即座に答えると、「オ~~~~！」校長は天井に響く様な大声で歓声を挙げ、「君達の高校に行きたい」と言ってくれた。・・・ようだったが、単に社交辞令と受け取ってしまった私達は、この日の内容を学校には報告もしなかった。

アメリカンハイスクールの校長に会って二カ月が経った頃、前ぶれもなく3台編成のバスが福商に現れた。乗っているのは同世代に見える外国人の団体と、何故か数人の福岡高校の生徒である。その同乗してき

た福岡高校の生徒の話によると、「二ヶ月前に音楽部の高校生と約束をしたので来ました」と福岡高校にバス3台が乗り付けてきたというのだ。なんとか英語のわかる生徒が事情を理解し、学校側に相談した結果、福商まで案内していく手はずになったのだとか。「福商」と「福高」私と赤司君のつたない言語力は、根本的なところで大きな誤解を生んでいたらしい。始めは驚くばかりの福商の教師達も福岡高校からの説明を受けてようやく納得したようで、「そういうことなら」と3階の講堂を解放してくれることになった。

## 即興！ ジャズコンサート



自分たちで仕掛けた事とはいえ、突然の事態に慌てふためいた。そもそも本場アメリカの生徒に自分達のジャズが通用するのか？不安がないわけではなかったが、総勢

50人、60人のアメリカンハイスクールの生徒の前に五曲程演奏した。「荒城の月」や日本の歌謡曲も試み、アメリカンハイスクールの生徒達の割ればかりの大拍手を

もって終了した。もちろん、福商の教師達に「何故こんな大事なことを報告せんのか!!」とこつてり油を搾られたのは言うまでもないのだが。「君達はすごいことをやるんだな、負けたよ」後に知り合いの福岡高校の生徒からこんな事を言われ正直やり逃げたような気持ちで嬉しさがこみあげた。この経験から、たとえ言葉が通じなくても自ら行動を起こすことで人は繋がる、親睦を深めることができるということを実感したのであった。

## 伝説！ 青春の福商音楽部

昭和31年、福商「応援歌」でもおなじみの平井哲二郎先輩指導のもと、福商音楽部はコンクールに何度も入賞するような大人数編成の器楽部として生まれ変わっていった。そして伝説となった坊主頭のデキシードバンド「ホットスタッフ」を知る人は少なくなってしまうが、私の心の中には青春そのものとして鮮やかに刻まれたままである。



(福商体育祭)

平成23年度「さくら会」事業計画

【テーマ】●「福商会をモット知ろう!!」 ●「福商会交流の拡大」  
●「さくら会の輪を広げよう」

回数	月/日	定例会内容
	1/15 (土)	新春シャンソンショー 林田 統一郎さん(70回生) 応援参加(現地集合)
58	1/20 (木)	ゲストを迎えて「気楽な勉強会」 福商会新事務長 青木 進氏(66回生)
59	2/4 (金)	縦の系の会参加 (千支の年男・年女の方々にプレゼント)
60	3/17 (木)	◎今後の活動指針について ◎第6イベントについて打ち合せ
61	4/9 (土)	交流会(気ままなトークタイム)
	4/22 (金)	福翔高校開校記念講演(支援事業) 演題「絶望から希望を見いだす」 山下 郁子(75回生)
62	5/19 (木)	第6回 さくら会イベント打ち合せ
63	6/12 (日)	第61回 全国合同同窓大会へ参加
64	7/21 (木)	ゲストを迎えて「気楽な勉強会」 【相手に思いを伝えるスピーチ術】 森峯子(鬼木)79回生
	8	お休み
65	9/15 (木)	イベント準備会
66	10/23 (日)	第6回イベント さくら会交流親睦ボウリング大会
67	11/17 (木)	会議(本年度・次年度案について)
	11/26 (土)	福商・福翔高校の歴史探訪
68	12/10 (土)	◎総会 23年度おつかれ会 担当 仲谷恵子(52回生)

●9月/10月/11月 福翔高校へボランティア実施(掃除)

例会は福商会館2F ※奇数月 毎月 第3木曜日 19:00~  
※偶数月 毎月 第2土曜日 14:00~

【平成23年度 役員】

会長 平田 哲子(64回生) 会計 毛利真紀子(69回生)  
副会長 木庭しげ美(73回生) 監査 平塚みゆき(85回生)  
倉地 秋子(77回生) 書記 築地 薫(85回生)



剣道部OB 毛利 真紀子(69回生)

宇土前校長も応援に駆けつけて頂き、先輩や、父兄の方々の声援をいただき、ありがとうございました。  
さくら会は、これからも女子剣道部を応援していきます。フレイ！フレイ！福翔

ゲストを迎えて「気楽な勉強会」

1月20日(木)福商会館で福商会新事務長青木進氏(66回生)を囲んで勉強会を開催しました。  
青木事務長から学生時代のバスケット部の思い出話や会社勤務で福商を離れ、平成12年に帰福と同時に福商との絆が復活した話がありました。

今回、縁あって福商会の事務長職に就き、みなさんと共にOB会を盛り上げていきたいとの決意表明がありました。  
私達のテーマである「福商会をもっと知ろう!!」をスローガンにかかげ、OBとして、仲間との交流の幅を広げる活動を少しずつですが働きかけております。  
今回はじめて参加したメンバーは、青木事務長より福商会の現状報告に対し熱心に耳をかたむけていました。  
みなさん福商会報の報告記事などを読む



ことにより、理解も増します。機会があればぜひ次回も参加してください。

剣道

九州大会応援へ

平成23年2月12日~13日にかけて、佐賀総合体育館で高校剣道九州大会が行われ、女子団体戦の応援に行きました。

九州大会に勝ち上がった各チームの試合に、手に汗握る思いでした。機先を征したチーム福翔高校は堂々の3位でした。2年生のメンバーが多いのでこれからの活躍が楽しみです。

# 会費納入者

(平成22年12月から平成23年3月末までご入金の方)

## 長期納入者

55年度まで

52年度まで

50年度まで

48年度まで

41年度まで

38年度まで

36年度まで

35年度まで

34年度まで

33年度まで

32年度まで

31年度まで

30年度まで

29年度まで

28年度まで

27年度まで

26年度まで

25年度まで

24年度まで

23年度まで

22年度まで

21年度まで

20年度まで

19年度まで

18年度まで

17年度まで

16年度まで

15年度まで

14年度まで

13年度まで

## 会費納入者

(平成22年12月から平成23年3月末までご入金の方)

33年度まで

32年度まで

31年度まで

30年度まで

29年度まで

28年度まで

27年度まで

26年度まで

25年度まで

24年度まで

23年度まで

22年度まで

21年度まで

20年度まで

19年度まで

18年度まで

17年度まで

16年度まで

15年度まで

14年度まで

13年度まで

12年度まで

11年度まで

10年度まで

9年度まで

8年度まで

7年度まで

6年度まで

5年度まで

4年度まで

3年度まで

## 会費納入者

(平成22年12月から平成23年3月末までご入金の方)

33年度まで

32年度まで

31年度まで

30年度まで

29年度まで

28年度まで

27年度まで

26年度まで

25年度まで

24年度まで

23年度まで

22年度まで

21年度まで

20年度まで

19年度まで

18年度まで

17年度まで

16年度まで

15年度まで

14年度まで

13年度まで

12年度まで

11年度まで

10年度まで

9年度まで

8年度まで

7年度まで

6年度まで

5年度まで

4年度まで

3年度まで

## 会費納入者

(平成22年12月から平成23年3月末までご入金の方)

33年度まで

32年度まで

31年度まで

30年度まで

29年度まで

28年度まで

27年度まで

26年度まで

25年度まで

24年度まで

23年度まで

22年度まで

21年度まで

20年度まで

19年度まで

18年度まで

17年度まで

16年度まで

15年度まで

14年度まで

13年度まで

12年度まで

11年度まで

10年度まで

9年度まで

8年度まで

7年度まで

6年度まで

5年度まで

4年度まで

3年度まで

- 山口 英子 山口 謙作 柴田 美子 森田 敬 上野 弘一 山下 善一郎 稲永 美智子 上村 隆 豊嶋 良孝 田中 喜一郎 阿部 宗敏 和田 絹代 森岡 博昭 森岡 康幸 竹井 尚子 日高 由美子 高木 夕子 児玉 光雄 永島 守窓 藤村 国俊 貴道 ムミ 中川 俊子 山崎 郁子 小澤 篤 川淵 正秋 田原 清文 山本 和子 山本 一和 井本 健造 井本 一臣 小川 澄人 谷口 純洋 岡本 房子 徳久 和子 知念 典枝 因幡 義昭 許斐 克彦 小林 孝雄 寺嶋 洋 安松 昭一 山本 清二 中山 恭子 小野 宣生 萩尾 博志 酒井 正浩 藤原 利貞 草花 祝子 中川 哲明 山下 朗 中嶋 信代 鈴木 靖子 清水 香 平嶋 良香 吉村 寿昭 白水 美那子 田中 佳世 清水 俊博 飛鳥 善美枝 籠谷 和子 西川 知子 山口 由乃 松坂 容古 有家 初美 森岡 幸雄 山北 幸勇 中村 和俊 友岡 元紀 白岩 正人 上田 啓蔵 稲永 美智子 井上 光江 山田 伸江 吉田 正純 小森 孝子 森場 博之 中嶋 隆 清水 信代 清水 靖子 平嶋 良香 吉村 寿昭 白水 美那子 田中 佳世 清水 俊博 飛鳥 善美枝 籠谷 和子 西川 知子 山口 由乃 松坂 容古 有家 初美 森岡 幸雄 山北 幸勇 中村 和俊 友岡 元紀 白岩 正人 上田 啓蔵 稲永 美智子 井上 光江 山田 伸江 吉田 正純 小森 孝子 森場 博之

### 卒業回生別会費納入者数一覧表

卒業回生	22年度	前年度	卒業回生	22年度	前年度
21~30	10	10	73	15	13
31	11	15	74	11	14
32	9	14	75	29	25
33	9	11	76	10	9
34	7	8	77	19	15
35	17	23	78	13	13
36	8	10	79	16	19
37	16	19	80	15	18
38	17	20	81	15	14
39	31	35	82	19	21
40	35	41	83	11	12
41	35	48	84	20	30
42	43	47	85	24	23
43	38	35	86	37	10
44・45	50	64	87	6	6
46・47	54	55	88	5	6
48	28	32	89	9	7
49	24	24	90	2	2
50	71	67	91	2	1
51	86	89	92	1	2
52	99	98	93	2	2
53	57	67	94	3	3
54	82	83	95	2	3
55	92	96	96	2	2
56	111	112	97	1	2
57	101	93	98	3	1
58	98	110	99	1	2
59	101	106	100	2	2
60	97	96	101	2	4
61	73	81	102	2	3
62	67	64	103	4	7
63	106	117	104	5	9
64	67	64	105	12	11
65	38	34	106	6	12
66	56	72	107	15	302
67	118	36	108	300	
68	43	43			
69	57	60	別1~別15	25	22
70	89	30	定1~定43	22	21
71	17	15			
72	18	13	合計	2,874	2,825

平成23年3月31日現在

- ### ■ 物 故 者 名 (前号より4月20日まで)
- |                        |                     |                     |                     |                         |                       |                     |                    |                     |                        |                         |                   |                    |
|------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|-------------------------|-----------------------|---------------------|--------------------|---------------------|------------------------|-------------------------|-------------------|--------------------|
| ④伊藤 寿彦 (H.23.2.26)     | ⑤大神 芳實 (H.22.12.17) | ⑥三島 直美 (H.21.11.18) | ⑦古川 定 (H.22.6.10)   | ⑧中村 孝雄 (H.23.2.10)      | ⑨有滝 鼎一 (H.22.9.6)     | ⑩早川 清風 (H.22.12.29) | ⑪篠原 郁夫 (H.23.2.22) | ⑫守次金右衛門 (H.23.2.6)  | ⑬古森 敬造 (H.23.2.5)      | ⑭永光 忠鑑 (H.22.12.29)     | ⑮高崎 次郎 (H.22)     | ⑯大坪 久一 (H.22.10.7) |
| ⑰力丸ケイ子(川口) (H.21.6.24) | ⑱中岡 泰秀 (H.22.1)     | ⑲太田日出勝 (H.23.1.11)  | ⑳安河内建二 (H.23.1.26)  | ㉑原 康雄 (H.22.11.28)      | ㉒今戸 完二 (H.22.8.15)    | ㉓長 三吉郎 (H.23.1.8)   | ㉔枝元 悦三 (H.23.4.8)  | ㉕梅津 春一 (H.22.10.13) | ㉖小野 且人(重松) (H.23.2.23) | ㉗渡辺 勝美 (H.23.2.4)       | ㉘利根 一郎 (H.22.7.8) |                    |
|                        |                     |                     | ㉙安武まり子(八尋) (H.21.8) | ㉚守谷 正代(大塚) (H.22.12.25) | ㉛安河内薫子(奥) (H.23.2.24) | ㉜藤田 政義 (H.22.12.16) | ㉝井上 安和 (H.22.8.6)  | ㉞明永 義光 (H.23.3.11)  | ㉟堀江 捷二 (H.22.8.2)      | ㊱渡辺 恵子(井藤) (H.22.12.21) | ㊲草場 栄治 (H.23.1.3) | ㊳池田 道也 (H.23.1.14) |

会員皆様のご協力に対し深く感謝し、厚くお礼申し上げます。  
 会費は母校への奨学金給付、体育部奨励金の寄付等有益に運用させていただいております。  
 これからも年会費の納入についてご協力賜りますようお願い申し上げます。  
 なお会費納入のお願いを会報発行時に毎回お届けしておりますが、既に納入済みの方はご容赦下さい。

# 追悼 引頭 勘治 先生



元福岡商業高校 教諭 美術担当(昭和38年5月〜平成9年3月在籍)  
昭和41年〜45年の間、県高校商業美術コンクールで福岡高校は5年連続  
で団体1位を獲得。引頭先生の指導力によるところで、昭和40年代の福  
商高校は若い先生が少なく生徒達から親しみを込めて「勘ちゃん」と呼  
ばれていた。

## 鴨川 光子(65回生)

平成22年11月20日 福商65回生の学年同窓会が、還暦後2年ぶりに開催されました。当日は引頭先生が福岡市文化賞を受賞されたお祝いと重なり、会場は満面の笑みに包まれておりました。壇上に立たれた先生は「長〜いこと生きとつたらよか事もあればい…」とお礼を述べられました。あの時の嬉しそうな顔が思い出されます。3年4組全員参加の二次会にも同席して頂き、飲んだり歌ったり、それはそれは楽しいひと時でした。「今度の勘ちゃん会は出席者がいっぱいやけん、もう誘うなと言っとつたぞ」と、大変喜んでおられました。「勘ちゃん会」とは、先生の還暦のお祝いを機に誕生した先生担任3年4組だけの同窓会で、毎年12月の第一土曜日に集まる引頭先生主役の親睦会です。昨年で13回目になりました。

ホワイトクリスマスとなった12月24日白いトナカイが先生を迎えに来ました。突然！先生の訃報を耳にした時「何で？どうして？」と疑いました。私だけでなく教え子すべてがそう思ったに違いありません。あ又何回も何回も「同窓会」「勘ちゃん会」で先生に会えると思っていたのに。「同窓会」も「勘ちゃん会」も終わった。「お前たちは大体何ば考えとつとか！バカタシがあ〜」と笑いながら叱咤激励して下さった先生の偉大さが、やっと分かりました。



引頭先生による切り絵

今度は、私たち世代が先生の意思を尊重して引き継げるよう努力していきたいと思えます。毎年のクリスマスイブは、サンタになった先生が「何ばしょつとか」と私達に思い出と愛のメッセージを届けて下さることでしょう。そう、白い襟に乗って。平成23年元旦 可愛いうさぎが舞い込みました。先生からの最後の年賀状です。あんなに悲しい年賀状はありません。大切な一生のお守りです。引頭勘治先生 先生の教え子で幸せでした。ありがとうございませう。 合掌

## 岡田 有夏(86回生)



昨年、12月4日の第13回「勘ちゃん会」。先生が「福岡市文化賞」を受賞され、約50名参

加の祝賀会となりました。私達86回生、13名が参加し、久しぶりのメンバーは「お前たちはいっちゃん顔見せんけど、みーんな何しようや〜」と、変わらない懐かしい言い回しで、楽しく、和やかな雰囲気でも過ごしました。私達86回生は、今年の合同同窓大会の当番幹事で、プログラム誌の表紙は「今年で最後やけんな〜」と笑い「学校は、よう遅刻しようたけど、飲み会は来よるな〜。大変やけど、よ〜と頑張れ!!」と声をかけて頂き「来年6月合同同窓会でお会いしましょう!!」と約束し、帰宅される先生を、お見送りしました。その20日後、突然の訃報。状況が受け入れられず、半信半疑のままとにかく先生のお宅へ向かいました。眠っているかのようにな引頭先生との対面でした。

 <p>会長 <b>高木 不二男</b> (60回生) Fujiu Takaki</p> <p>株式会社 ダリア 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前4-3-25 TEL 092-472-3035 FAX 092-472-2347 E-mail/f-takaki@dalia.co.jp http://www.dalia.co.jp</p>	<p>「うまい！」うれしいお礼のことは きつと印象に残ります……………</p> <p><b>味のめんたい 福太郎</b></p> <p>代表取締役社長 山口 毅 (52回生)</p> <p>■配送センター・工場 〒815-0001 福岡市南区五十川1-1-1 電話(092)475-7777</p>	<p>傑作まんじゅう</p> <p><b>博多通りもん</b></p> <p>株式会社 <b>明月堂</b></p> <p>秋丸 武士 (58回生)</p> <p>〒812-0892 福岡市博多区東那珂2-11-23 TEL(092)411-7777 FAX(092)411-7878</p> <p><small>政前博多様</small></p>
<p><b>相続・遺言等に関する</b> 書類作成及び相談</p> <p>行政書士 <b>山口幸生</b> (61回生)</p> <p>福岡県行政書士会会員 山口幸生行政書士事務所 〒810-0041 福岡市西区今宿青木100-8-508 TEL(092)403-6733 FAX(092)403-6735</p>	 <p>株式会社 <b>堀江本店</b></p> <p>代表取締役社長 <b>堀江 徹</b> (75回生)</p> <p>〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41 TEL (092) 503-0121 (代) FAX (092) 504-1219</p>	 <p>Ad Agency 株式会社 <b>春潮社</b> since 1933 Shun cho sha</p> <p>代表取締役 <b>古川 淳二</b> (63回生)</p> <p>□ 本 社 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12 ☎092-641-1031 ☎092-631-2690 営業所/営業部 久留米</p> <p>交通広告/電柱広告/開院・開業ツール/マス媒体広告/SP広告/屋外広告 ☑ <a href="http://www.shunchosha.co.jp">www.shunchosha.co.jp</a></p>
<p>線香・ローソク・お香・広告マッチ</p> <p>株式会社 <b>中島晴薫堂</b></p> <p>代表取締役 会長 <b>中島 勝敏</b> (55回生)</p> <p>〒812-0044 福岡市博多区千代4-8-19 TEL092-651-0441 FAX092-651-0449 〒854-0055 長崎営業所 諫早市栗面町288番地305号 TEL・FAX0957-21-0675</p>	 <p>〒70にもいろいろ あります…</p> <p><b>福岡テープ株式会社</b></p> <p>工業用テープ 包装テープ 梱包機・梱包資材 カッティングテープ カット絵文字制作</p> <p>取締役 <b>糸永 清二</b> (55回生) 福岡市博多区那珂3丁目2-4 TEL 092-411-3929(代)</p>	<p>創業123周年</p> <p><b>imai</b> PRINTING</p> <p>代表取締役 <b>今井 勝彦</b> (57回生)</p> <p><b>今井印刷株式会社</b></p> <p>〒812-0041 福岡市博多区吉塚7丁目3番70号 TEL 092-624-8292 FAX 092-624-8293</p>
<p>躍進する { 総合建設業・木材業 柏屋グループ } 不動産業・アバマン柏屋店</p> <p>一級建築士事務所</p> <p><b>柏屋殖産株式会社</b></p> <p>代表取締役 会長 <b>篠原 隆義</b> (54回生)</p> <p>本 社 糟屋郡粕屋町大字仲原2525 電話(代表)092-621-1331番</p>	<p>有限会社</p> <p><b>エステート平野</b></p> <p>代表取締役 <b>平野 俊一</b> (46回生)</p> <p>〒812-0007 福岡市博多区東比恵2丁目11番8号 TEL(092)431-5616</p>	<p><b>紙与産業株式会社</b> <b>紙与不動産株式会社</b></p> <p>代表取締役 <b>渡邊 與三郎</b> (39回生)</p> <p>福岡市中央区天神1丁目12の14号 電話 (092) 721-4531番</p>
<p>玄海の磯の香りをそのまま直送</p> <p><b>活魚村</b> 創作和食 居酒屋</p> <p>福岡市中央区大名1丁目4-24 ☎(092)781-7388 代表取締役 <b>日野 孝治</b> (77回生) http://www.gyoson.jp/</p>	 <p>本造りのプロフェッショナル</p> <p><b>正光印刷株式会社</b></p> <p>営業所/福岡市中央区赤坂1丁目3番7号 PHONE:(092)741-3266 携 帯:(090)8761-1725 藤 村 みつ の (53回生)</p>	<p>心裏を待ちしております</p> <p><b>よし田</b> 茶酒房 よし田 吉田美智子 (68回生)</p> <p>〒810-0021 福岡市中央区今泉1-23-4新天神ビル1F TEL092(771)3477 ◎営業時間/17:00~24:00 (日・祝日は定休日)</p>
<p><b>記事投稿のお願い</b></p> <p>会員皆様からの記事投稿をお願いしております。随想、俳句、写真、趣味や同舟 往來の紹介など何でも結構です。ご連絡をお待ちしております。</p> <p>〒810-0041 福岡市中央区大名1丁目12-57 <b>社団法人 福商会</b></p> <p><b>TEL:092-711-9890 FAX:092-711-9266</b></p> <p>順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。</p>		

# 会館だより

## 福岡パリ祭 2011のご案内

### 林田 統一郎さん(70回生)



“東北地方太平洋沖地震復興支援特別企画”愛のチャリティーコンサート「福岡パリ祭」が開催されます。

そのステージに林田統一郎さん(70回生)も出演します。林田さんは2005年日本アマチュアシャンソンコンクールで全国大会に出場されその後、毎年アクロス福岡で新春シャンソンショーを開催されています。

【日時】平成23年7月17日(日)

開場:14:30 開演:15:00

【場所】パピヨン24ガスホール

福岡市博多区千代町1-17-11 パピヨン2F

【チケット】S席3,500円(指定席)A席3,000円(自由席)

お問い合わせは ぐらんぱオフィス

## 水彩画展

### 赤根 勲さん(67回生)



平成23年2月7日(月)~27日(日)福岡国際ホールロビーで赤根勲さん(67回生)の作品が展示されました。

4月11日から17日までは新天町北通り「ギャラリー風」で水彩画展を開催。赤根さんは23歳で脱サラし、水彩画の道へ入り、生涯のテーマは「沖ノ端(柳川)漁港の舟」で、最近では花鳥を描いて新境地を開いています。

## 二科展出展

### 寺崎 陽子さん(60回生)



「触覚的経験」



2010年に二科会友から会員に推挙された寺崎陽子さん(60回生)は2月15日から福岡市美術館で開催された「二科展」でF100号、作品「触覚的経験」「春のリエゾン」の2点を展示されました。

## 九州女子大学第43回卒業書作展

### 林 麻希さん(105回生)



平成23年3月8日から13日まで、福岡県立美術館で「九州女子大学人間科学部人間文化学科書道専修コース主催第43回卒業書作展」が行われ、林麻希さん(105回生)の作品が展示されました。

【作品】

臨「里耶秦簡」、双鉤填墨「隷書寄鶴軒横披」、西行の歌「萬葉集」隆谷建志の詞「Let yourself go, Let myself go」、「飛翔」

お問い合わせは、福岡会事務局まで  
092(711)9990

会費  
9000円

【第一部】懇親会  
4階鶴の間  
午後5時~7時

【第一部】式典  
3階芙蓉の間  
午後3時30分~4時30分

会場  
ホテルニューオータニ博多  
福岡市中央区  
渡辺通1丁目1-2  
092(714)1111

日時  
平成23年6月12日(日)

第61回福岡会  
全国合同同窓大会の  
ごあんない